

右京保育園保護者説明会にて出された質問・回答等要旨(平成31年1月18日開催)

○ 施設に関して		回答
1	新校舎が建つのであれば、神功小学校の雨漏り対策に経費をかける必要はなく、その設計費に充てられるのではないのか。	雨漏り対策経費等の削減のために、現在の統合再編計画を進めているわけではない。右京小学校については、一部耐震化工事を行った。神功小学校の雨漏り等については、現状を確認しており、教育総務課にて来年度予算計上の検討等、対策を考えている。
2	新校舎の施設内容は決定しているのか。	新校舎の施設内容は、今後予算等が認められれば、学校等の意見も取り入れながら検討していく。現在お示しているのはイメージ案であり、決定しているものではない。
3	エアコンは設置されるのか。	来夏までに全ての市立小中学校にエアコンを設置する方針である。当然のことながら、右京小学校、神功小学校にも設置する。
○ 小中一貫校に関して		回答
4	小中一貫校になれば、教員の免許は小学校、中学校の免許を取得する必要があるのか。	教員については、小学校と中学校の兼務辞令を出している。専門と違う教科を教えることはできないが、小学校の教員が中学校に乗り入れするのであれば総合的な学習の時間が考えられる。また、中学校の教員が小学校の授業を教えるのであれば、例えば、英語や、図画工作、音楽といった芸術教科が考えられる。
5	部活動等の教員負担についてどう考えているのか。	施設一体型小中一貫校では、中学校教員の部活動の負担軽減や小学校教員の学年事務・校務分掌等の軽減が図られるが、一方で会議時間の増加や授業準備等での負担増加もある。教員の負担軽減については小中一貫校だけの課題ではなく、全市的・全国的な課題でもある。小学校教員が部活動支援をすることは、これまで小学校教員の業務になかったことで負担増となるが、必須条件ではなく、学校の中で工夫を図っていくことになる。
6	給食は今まで通り自校調理となるのか。	自校調理を行う予定である。
○ 規模適正化全般に関して		
7	地域住民の意向を無視して進めるのは強引ではないか。	教育委員会としては、子どもたちの教育環境の改善のために学校規模適正化を進めていきたいと考えている。強引というのは受け取り方だと思うが、我々は全力で進め、説明を尽くしていきたいと考えている。
8	平成33年4月開校を行う根拠はなにか。	現在の1学年1学級という教育環境を、少しでも早く改善していきたいと考えており、スケジュール的にその最も早い時期が平成33年4月と考えている。
9	子どもたちのためというが、子どもたちのことや心を考えるとこのまま計画を進めるのはおかしいのではないのか。	施設一体型小中一貫教育の良さを生かし、現在の子どもの学級規模の改善を図りたいとの考えで行っている。
10	説明会はこれで終わりにするのか。	これからも引き続き説明会等を開催していきたいと考えている。その中で、今後も様々な意見を聞いていきたいと考えている。
11	予算計上の時期はいつごろ、どのような内容を予算要求していくのか。	今年3月の議会に、設計費等の予算を計上していきたいと考えている。予算が認められれば、新校舎や教育内容等について、保護者や地域の皆様と協議していきたいと考えている。
12	文科省の手引きの中にもあるように、地域の合意形成なしに無理に計画を進めるのはいけないのではないのか。	これまでの説明会の中で、保護者の皆様から、計画を進めていくことに対する様々な意見をいただいていた。皆様が感じている不安や疑問点についてお答えする説明会を、今後行っていきたいと考えている。
13	バンビーホームが遠くなると迎えに行けなくなるので、閉所時間を延長することはできないのか。どこまで計画が進んでいるのか。	バンビーホームについても様々な意見をいただいております。保護者の皆様の影響が少ないようにしていきたいと考えている。
14	どのタイミングで統合再編が決定となるのか。	議会の中でも、それぞれの段階で審議をいただくものであり、決定の時期は明言できない。教育委員会としては、よりよい方向に向けて説明を尽くすのみである。
15	3月議会で予算が承認されるとなると、統合が決定するのか。	3月議会で設計費等の予算を審議をいただくが、その後も議会審議のプロセスはまたいくつかあるため、3月議会が最終決定ということではない。
16	統合再編計画が確定される時期が一番遅くていつになるのか。	平成33年4月開校となれば、設置条例で言うと、平成32年12月議会が最終だと考えている。
17	他都市において統合再編が原因で自殺した児童がいる。子ども達にとって母校がなくなることで心にキズを負うことになって進めるのか。	子どもの教育環境を良くしていくために、計画を策定している。学校と連携を取りながら子どもたちに影響がでないようにしていきたい。

右京保育園保護者説明会にて出された質問・回答等要旨(平成31年1月18日開催)

18	地域住民の合意形成を得るためにどのような計画を持っているのか。	ご理解をいただくための説明を今後も尽くしていく考えである。
19	両地域が分断し対立している現状を把握しているのか。	両地域で異なる意見あることは認識している。今回の計画に対して、地域から賛成、反対の意見がある。地域間が分断されることは市教委も望んでおらず、丁寧に説明をしていきたいと考えている。
20	市教委に対して、個別に質問を受け付けて対応していることについて、地域の方がどんな意見を持って、教育委員会がどのように答えているのかを知ることができる仕組みを作っていただきたい。	持ち帰り検討していく。